

**女子サッカーなでしこリーグを観てきた**

10月16日(日)姫路市手柄にあるウイंक陸上競技場で、プレナスなでしこリーグ1部、ASハリマアルビオン対伊賀FCくノ一三重の試合を観てきた。この日は今期のリーグ戦最終節ということで、758人の観衆が集まった。前半1点を先制されたアルビオンは、そのあとエースの千葉選手を負傷で欠くことになり、厳しい状況だった。それでもその交代で出場した井之脇選手が前半に1点、再びリードを許した後半にも同点に追いつく2点目を奪った。そして、後半34分新堀選手がゴールに押し込み、勝利を飾った。伊賀FCはこの試合に勝てば、他の試合の結果次第では、優勝の可能性もあっただけに、積極的に攻めたが、アルビオンの堅い守りに阻まれ、2位となり、アルビオンは3位となった。アルビオンの千葉選手は、このリーグの今シーズン得点女王だということだ。

姫路には、他にも女性スポーツのトップチームがある。バレーボールのヴィクトリーナ姫路は、Vリーグの1部に所属する。バスケットボールのWリーグ(バスケットボール女子日本リーグ)に所属するのは、姫路イーグレッツだ。いずれも国内それぞれのトップリーグに所属している。身近にトップリーグのチームが3チームもある街は貴重だ。ぜひ会場に足を運び、その火を絶やさないようにしたい。

**「BELIEVE 未来への大逆転」という女性弁護士を描いた映画**

「実話をもとに史上初の男女平等裁判に挑んだ女性弁護士を描いたドラマ。のちにアメリカで最高裁判事を務めることとなるルース・ギンズバーグは、貧しいユダヤ人家庭に生まれ、努力の末に名門ハーバード法科大学院に入学する。夫マーティの協力のもと彼女は大学院を首席で卒業するが、女性であることを理由にルースを雇い入れる法律事務所はどこにもなかった。やむなく大学教授となったルースは、男女平等の講義に力を入れながらも、弁護士への夢を捨てきれずにいた。やがてある訴訟記録を目にし、それが歴史を変える裁判になると信じたルースは自ら弁護を買って出るが…。」(<https://eiga.com/movie/89008/>)

先日この映画を観る機会があった。ときは1970年代、アメリカはベトナム戦争の泥沼にもがいていた時代。あのアメリカでさえ、まだ男女差別が大きく残り、女性は家庭で子どもを育てるものだという考えが主流だったころの実話をもとにした作品だ。この裁判をきっかけに、法律上での男女差別が無くなっていく。まさに歴史を変える裁判を戦った女性だ。普通選挙の制度もそうだが、女性の社会進出も与えられたものではなく、声をあげ、勝ち取っていったものなのだ。

**女子野球で甲子園を目指してみないか？**

7月29日(金)夏季休暇をいただいた私は、丹波市にあるつかさグループいちじま球場(丹波市立スポーツピアいちじま野球場)に向かっていた。本校では女子生徒が全体の3分の2を占めることもあり、女子高校野球にも興味があった私は、自分の目で確かめてみたくて、その女子高校野球の聖地を訪れた。カラフルなユニフォームに身を包み、明るく、楽しそうに、ひたむきに野球に取り組む姿にほおが緩んだ。全国には49校の加盟校があり、その全てが全国大会に出場して高校日本一を決めるということだ。しかも、決勝戦は、あの甲子園球場。何より、本校では、再来年の50周年に向けて女子の活躍の場をこれまで以上に広げたいことから、女子野球の世界に参入したいと考えている。「目指せ！甲子園！」

一步踏み出さないことには、どこにも到達しないから……。

また、して失敗した後悔より、せずに終わった後悔のほうが後悔の度合いが大きいとも言うから……、これも新たな一つの挑戦だ。

令和6年の大会に出場できるよう、体制を整えていきたい。1・2年生で、野球の経験者、ソフトボールの経験者、または、女子野球に興味のある生徒は、是非挑戦してほしい。今年度は男子の野球部と一緒に練習に取り組み、来年度からは、単独で活動できるようになることを目指している。もちろん中学生にも伝えるつもりだ。22日の説明会の際に発表するつもりだが、その前に在校生にまず伝えなければならぬと思ひ、この群青でお伝えすることにした。興味のある皆さんは、お近くの職員に。

もちろん男子生徒の皆さんには、圧倒的多数を占める女子のパワーを跳ね返すぐらい活躍してほしいと願っていることは言うまでもない。

**We keep on trying. 挨拶日本一の高校・遅刻ゼロの高校を目指して** 文責：姫路別所高等学校長 篠原 歩